

## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	TOPIXベア2倍上場投信（1356）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	TOPIX ダブルインバース（-2 倍）指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	TOPIX ダブルインバース（-2 倍）指数は、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 2 (倍) × TOPIX (配当なし) の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である TOPIX (配当なし) の前日比変動率 (%、小数第 3 位四捨五入) に - 2 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。TOPIX ダブルインバース（-2 倍）指数の基準日は 2011 年 12 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である TOPIX(配当なし) の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOPIX 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-1.9% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-67.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1356.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1356.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT FUNDS 日経平均ダブルインバース・インデックス連動型上場投信（1357）
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均ダブルインバース・インデックスは、「当日の指数値＝前日の指数値×（1－2（倍）×日経平均株価の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（％、小数第3位四捨五入）に－2（マイナス2）倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均ダブルインバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は100,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動</li> </ul>
--------------	---

	<p>による影響を受けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	.8%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	-78.1%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。</li> <li>・購入価額は、基準価額に 100.05% 以内の率を乗じた価額となります。（2022 年 3 月 22 日現在）</li> </ul>
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.88%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	換金時に、基準価額に 0.05% 以内の率を乗じて得た額を 1 口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。

・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141357">https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141357</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> （平日 9:00～17:00）
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）	<b>0120-64-5005</b> （平日 9:00～17:00）
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811（03-5251-6811）</b>

## よくある質問（当社ホームページ）

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート（上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN)）



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	上場インデックスファンド日経レバレッジ指数（1358）
組成会社（運用会社）	日興アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均レバレッジ・インデックスは、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 + 2 (倍) × 日経平均株価の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均レバレッジ・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場インデックスファンド 225（1330）及び日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-19.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	70.1% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.77825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.nikkoam.com/products/etf/lineup/nleveraged">https://www.nikkoam.com/products/etf/lineup/nleveraged</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	日経平均ベア2倍上場投信（1360）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均ダブルインバース・インデックスは、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 2 (倍) × 日経平均株価の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に - 2（マイナス2）倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均ダブルインバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は100,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① JTGSが提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<p>・為替相場の変動による影響を受けます。</p> <p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	.8%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	-77.6%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1360.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1360.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス（1365）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均レバレッジ・インデックスは、「当日の指数値＝前日の指数値×（1＋2（倍）×日経平均株価の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均レバレッジ・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-18.5%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	76.3%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3501/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3501/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス（1366）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均ダブルインバース・インデックスは、「当日の指数値＝前日の指数値×（1－2（倍）×日経平均株価の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に－2（マイナス2）倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均ダブルインバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は100,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① JTGSが提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	.5% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-78.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3502/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3502/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ（2倍）指数（1367）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	TOPIXレバレッジ（2倍）指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	TOPIXレバレッジ（2倍）指数は、「当日の指数値＝前日の指数値×（1＋2（倍）×TOPIX（配当なし）の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標であるTOPIX（配当なし）の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。TOPIXレバレッジ（2倍）指数は、2011年12月30日の値を10,000として基準化したものであるため、原指標であるTOPIX（配当なし）の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOPIX先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-13.6%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	39.6%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3503/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3503/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－TOPIX ダブルインバース（-2 倍）指数（1368）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	TOPIX ダブルインバース（-2 倍）指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	TOPIX ダブルインバース（-2 倍）指数は、「当日の指数値＝前日の指数値×（1－2（倍）×TOPIX（配当なし）の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である TOPIX（配当なし）の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に－2 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。TOPIX ダブルインバース（－2 倍）指数の基準日は 2011 年 12 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である TOPIX(配当なし) の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOPIX 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-1.6% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-67.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3504/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3504/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス（1456）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均インバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均インバース・インデックスは、「当日の指数値＝前日の指数値×（1－1（倍）×日経平均株価の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に－1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均インバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	2.2% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-49.1% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3505/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3505/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－TOPIX インバース（-1 倍）指数（1457）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	TOPIX インバース（-1 倍）指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	TOPIX インバース（-1 倍）指数は、「当日の指数値＝前日の指数値×（1－1（倍）×TOPIX（配当なし）の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標であるTOPIX（配当なし）の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に－1 倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。TOPIX インバース（-1 倍）指数の基準日は2011年12月30日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標であるTOPIX(配当なし)の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOPIX 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・為替相場の変動による影響を受けます。</p> <p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	.3% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-39.2% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3506/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3506/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	楽天 ETF-日経レバレッジ指数連動型（1458）
組成会社（運用会社）	楽天投信投資顧問株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均レバレッジ・インデックスは、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 + 2 (倍) × 日経平均株価の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均レバレッジ・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-18.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	80.3% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.385%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.rakuten-toushin.co.jp/fund/nav/225bull/">https://www.rakuten-toushin.co.jp/fund/nav/225bull /</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	楽天 ETF-日経ダブルインバース指数連動型（1459）
組成会社（運用会社）	楽天投信投資顧問株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均ダブルインバース・インデックスは、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 2 (倍) × 日経平均株価の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に - 2（マイナス2）倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均ダブルインバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は100,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① JTGSが提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	1.3%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	-77.1%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.385%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.rakuten-toushin.co.jp/fund/nav/225bea/r/">https://www.rakuten-toushin.co.jp/fund/nav/225bea/r/</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス（1464）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX日経400レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX日経400レバレッジ・インデックスは、「当日の指標値＝前日の指標値×（1＋2（倍）×JPX日経インデックス400の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX日経400レバレッジ・インデックスの基準日は2013年8月30日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標であるJPX日経インデックス400の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① JTGSが提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX日経400先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-14.7%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	44.6%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3507/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3507/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス（1465）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX日経400インバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX日経400インバース・インデックスは、「当日の指標値＝前日の指標値×（1－1（倍）×JPX日経インデックス400の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に－1倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX日経400インバース・インデックスの基準日は2013年8月30日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標であるJPX日経インデックス400の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の－1倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX日経400先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・為替相場の変動による影響を受けます。</p> <p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	.0%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	-41.1%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3508/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3508/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	ダイワ上場投信－J P X日経 400 ダブルインバース・インデックス（1466）
組成会社（運用会社）	大和アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスは、「当日の指標値＝前日の指標値×（1－2（倍）×JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率（%、小数第 3 位四捨五入）に－2 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスの基準日は 2013 年 8 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である JPX 日経インデックス 400 の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX 日経 400 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-1.2% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-69.5% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3509/detail_top.html">https://www.daiwa-am.co.jp/etf/funds/detail/3509/detail_top.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	J P X 日経 4 0 0 ブル 2 倍 上場 投信（レバレッジ）（1467）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX 日経 400 レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX 日経 400 レバレッジ・インデックスは、「当日の指標値 = 前日の指標値 × (1 + 2 (倍) × JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率 (%、小数第 3 位四捨五入) に 2 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX 日経 400 レバレッジ・インデックスの基準日は 2013 年 8 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である JPX 日経インデックス 400 の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① JTGS グローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX 日経 400 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-14.2%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	35.7%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1467.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1467.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	J P X 日経 4 0 0 ペア上場投信（インバース）（1468）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX 日経 400 インバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX 日経 400 インバース・インデックスは、「当日の指標値 = 前日の指標値 × (1 - 1 (倍) × JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率 (%、小数第 3 位四捨五入) に - 1 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX 日経 400 インバース・インデックスの基準日は 2013 年 8 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である JPX 日経インデックス 400 の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX 日経 400 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-8.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-48.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1468.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1468.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	J P X日経400ペア2倍上場投信（ダブルインバース）（1469）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスは、「当日の指標値 = 前日の指標値 × (1 - 2 (倍) × JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率 (%、小数第 3 位四捨五入) に - 2 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスの基準日は 2013 年 8 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である JPX 日経インデックス 400 の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX 日経 400 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-1.7% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-69.9% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1469.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1469.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT FUNDS JPX日経400ダブルインバース・インデックス連動型上場投信（1472）
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスは、「当日の指標値＝前日の指標値×（1－2（倍）×JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である JPX 日経インデックス 400 の前日比変動率（%、小数第 3 位四捨五入）に－2 倍を乗じた変動率となるように計算された指標です。JPX 日経 400 ダブルインバース・インデックスの基準日は 2013 年 8 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である JPX 日経インデックス 400 の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JPX 日経 400 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動</li> </ul>
--------------	---

	<p>による影響を受けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-1.4%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	-69.0%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。</li> <li>・購入価額は、基準価額に 100.03% 以内の率を乗じた価額となります。（2022 年 3 月 22 日現在）</li> </ul>
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.88%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	換金時に、基準価額に 0.03% 以内の率を乗じて得た額を 1 口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。

・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141472">https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141472</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> （平日 9:00～17:00）
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）	<b>0120-64-5005</b> （平日 9:00～17:00）
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811（03-5251-6811）</b>

## よくある質問（当社ホームページ）

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート（上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN)）



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	TOPIXブル2倍上場投信（1568）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	TOPIX レバレッジ（2倍）指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	TOPIX レバレッジ（2倍）指数は、「当日の指数値＝前日の指数値×（1＋2（倍）×TOPIX（配当なし）の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標であるTOPIX（配当なし）の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。TOPIX レバレッジ（2倍）指数は、2011年12月30日の値を10,000として基準化したものであるため、原指標であるTOPIX（配当なし）の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOPIX 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-13.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	40.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A , つみたてN I S A , iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1568.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1568.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	TOPIXベア上場投信（1569）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	TOPIX インバース（-1 倍）指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	TOPIX インバース（-1 倍）指数は、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 1 (倍) × TOPIX (配当なし) の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である TOPIX (配当なし) の前日比変動率 (%、小数第 3 位四捨五入) に - 1 倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。TOPIX インバース（-1 倍）指数の基準日は 2011 年 12 月 30 日であり、基準値は 10,000 ポイントであるため、原指標である TOPIX(配当なし) の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOPIX 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・為替相場の変動による影響を受けます。</p> <p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	.3% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-39.5% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1569.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1569.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT FUNDS 日経平均レバレッジ・インデックス連動型上場投信 (1570)
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均レバレッジ・インデックスは、「当日の指数値＝前日の指数値×（1＋2（倍）×日経平均株価の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均レバレッジ・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れるリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-18.7%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	74.2%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。</li> <li>・購入価額は、基準価額に 100.05%以内の率を乗じた価額となります。（2022 年 3 月 22 日現在）</li> </ul>
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.88%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	換金時に、基準価額に 0.05%以内の率を乗じて得た額を 1 口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いには以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141570">https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141570</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> （平日 9:00～17:00）
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）	<b>0120-64-5005</b> （平日 9:00～17:00）
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811（03-5251-6811）</b>

## よくある質問（当社ホームページ）

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート（上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN)）



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT FUNDS 日経平均インバース・インデックス連動型上場投信 (1571)
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均インバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均インバース・インデックスは、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 1 (倍) × 日経平均株価の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均インバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	2.4%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-48.4%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。</li> <li>・購入価額は、基準価額に 100.05% 以内の率を乗じた価額となります。（2022 年 3 月 22 日現在）</li> </ul>
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.88%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	換金時に、基準価額に 0.05% 以内の率を乗じて得た額を 1 口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただきます。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

- ※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

- ※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

- ※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

- ・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いには以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141571">https://www.nomura-am.co.jp/fund/funddetail.php?fundcd=141571</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> （平日 9:00～17:00）
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）	<b>0120-64-5005</b> （平日 9:00～17:00）
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811（03-5251-6811）</b>

## よくある質問（当社ホームページ）

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート（上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN)）



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	中国H株ブル2倍上場投信（1572）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	ハンセン中国企業株レバレッジ指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、日々の変動率をハンセン中国企業株指数の変動率の2倍として計算された指数で、2006年1月3日の指数値を5412.99ポイントとして計算されています。ハンセン中国企業株指数の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されます。ハンセン中国企業株指数は、香港証券取引所のメインボードに上場するH株、レッドチップ、Pチップの銘柄で、時価総額、流動性の高い優良株の株価を浮動株調整後の時価総額比率で加重平均し、指数化したも
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	・中国H株指数先物及び外国債券の市場価格の変動による影響を受けません。
--------------	-------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上の運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-36.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-61.6% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.935%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。

・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1572.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1572.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> （平日 9:00～17:00）
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）	<b>0120-64-5005</b> （平日 9:00～17:00）
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811（03-5251-6811）</b>

## よくある質問（当社ホームページ）

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート（上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN)）



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	中国H株ベア上場投信（1573）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	ハンセン中国企業株ショート指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	ハンセン中国企業株ショート指数は、日々の変動率をハンセン中国企業株指数（配当込）の変動率の-1倍として計算された指数で、2006年1月3日の指数値を6949.50ポイントとして計算されています。ハンセン中国企業株指数の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税に加え信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映します。ハンセン中国企業株指数（配当込）は、香港証券取引所のメインボードに上場するH株、レッドチップ、Pチップの銘柄で、時価総額、流動性の高い優良株の株価を浮動株調整後の時価総額比率で加
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① JTGSグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	・中国H株指数先物及び外国債券の市場価格の変動による影響を受けません。
--------------	-------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上の運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> <li>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</li> <li>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</li> </ul>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	44.3% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	44.2% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.935%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

- ※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。
- ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1573.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1573.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> （平日 9:00～17:00）
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター（FINMAC）	<b>0120-64-5005</b> （平日 9:00～17:00）
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811（03-5251-6811）</b>

## よくある質問（当社ホームページ）

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート（上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN)）



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	日経平均ブル2倍上場投信（1579）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均レバレッジ・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均レバレッジ・インデックスは、「当日の指数値＝前日の指数値×（1＋2（倍）×日経平均株価の前日比変動率）」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均レバレッジ・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-18.7% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	77.1% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1579.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1579.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	日経平均ベア上場投信（1580）
組成会社（運用会社）	シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	日経平均インバース・インデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、対象指標に連動する投資成果（基準価額の変動率が対象指標の変動率に一致することをいいます。）を目指します。
対象指標の概要	日経平均インバース・インデックスは、「当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 1 (倍) × 日経平均株価の前日比変動率)」の計算式を用いて原指標である日経平均株価の前日比変動率（%、小数第3位四捨五入）に-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。日経平均インバース・インデックスの基準日は2001年12月28日であり、基準値は10,000ポイントであるため、原指標である日経平均株価の値とは異なります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、基準価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経 225 先物の市場価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・先物の原資産である指数・指標を構成する有価証券・商品等の価格の変動による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> </ul>
--------------	---

	<p>・本商品は、対象指標が参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように運用されるため、日次ではなく 2 営業日以上の運用期間で見た場合には、本商品の基準価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、先物取引を用いた運用を行うため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、対象指標の変動率と基準価額の変動率との間に乖離が発生する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 口あたりの純資産価値（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETF 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	2.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-49.0% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.825%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の組成会社等との間に資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A、つみたてN I S A、iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」

<https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf>



当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://www.simplexasset.com/etf/etf1580.html">https://www.simplexasset.com/etf/etf1580.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES 香港ハンセン・ダブル・ブル ETN（2031）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	ハンセン指数・レバレッジインデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	円換算したハンセン指数・レバレッジインデックスは、日々の騰落率をハンセン指数の騰落率の2倍として計算された指数で、2006年1月3日の指数値を14,944.77ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2営業日以上保有する場合、1証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の2倍の変動率を日次（1日）で達成するように計算されるため、日次ではなく2営業日以上運用期間を見た場合には、本商品の1証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> </ul>
--------------	--

	・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-30.5%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-58.0%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
**お問い合わせください** い。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のような質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://nextnotes.com/lineup/detail/2031_hsibull.html">https://nextnotes.com/lineup/detail/2031_hsibull.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

[TOP ページ](#) > [よくある質問](#) > [重要情報シート \(上場レバレッジ型・インバース型商品\(ETF・ETN\)\)](#)



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES 香港ハンセン・ベア ETN（2032）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	ハンセン指数・ショートインデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	円換算したハンセン指数・ショートインデックスは、日々の騰落率をハンセン指数（配当込）の騰落率の-1 倍として計算された指数で、2006 年 1 月 3 日の指数値を 26,650.28 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</li> </ul>
--------------	---

	・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	51.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	29.9% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
**お問い合わせください** い。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	
組成会社が作成した「目論見書」	<a href="https://nextnotes.com/lineup/detail/2032_hsbear.html">https://nextnotes.com/lineup/detail/2032_hsbear.html</a>	

## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

### よくある質問 (当社ホームページ)

[TOP ページ](#) > [よくある質問](#) > [重要情報シート \(上場レバレッジ型・インバース型商品\(ETF・ETN\)\)](#)



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES 韓国 KOSPI・ダブル・ブル ETN（2033）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	韓国総合株価指数 200・レバレッジインデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	円換算した韓国総合株価指数 200・レバレッジインデックスは、日々の騰落率を韓国総合株価指数 200 の騰落率の 2 倍として計算された指数で、2010 年 2 月 22 日の指数値を 217.81 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの</li> </ul>
--------------	---

	<p>方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-40.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-26.8% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

**次のようなご質問があれば** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のような質問があれば  
お問い合わせください

⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2033\\_kspbull.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2033_kspbull.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES 韓国 KOSPI・ベア ETN（2034）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	韓国総合株価指数 200（先物）・インバースインデックスを対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	円換算した韓国総合株価指数 200（先物）・インバースインデックスは、日々の騰落率を韓国総合株価指数 200（先物）の騰落率の-1 倍として計算された指数で、2009 年 9 月 16 日の指数値を 1,062.83 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しませ</li> </ul>
--------------	---

	<p>ん。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	40.4% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-13.9% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば**      ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください**          ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば**      ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください**          ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば**      ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
**お問い合わせください**          い。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2034\\_kspbear.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2034_kspbear.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口 **03-4560-0233** (平日 9:00~17:00)

加入協会共通の相談窓口  
証券・金融商品あっせん相談  
センター (FINMAC) **0120-64-5005** (平日 9:00~17:00)

金融庁金融サービス利用者相  
談室 **0570-016-811 (03-5251-6811)**

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES 金先物 ダブル・ブル ETN（2036）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	日経・JPX 金レバレッジ指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	日経・JPX 金レバレッジ指数は、日々の騰落率を日経・JPX 金指数の騰落率の 2 倍として計算された指数で、2009 年 12 月 30 日の指数値を 10,000 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

**次のようなご質問があれば  
お問い合わせください**

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、</li> </ul>
--------------	--

	<p>対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	48.1%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	138.0%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。  
 ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

次のようなご質問があれば ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のようなご質問があれば ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のNISA、つみたてNISA、iDeCoの取り扱いは以下の通りです。

NISA	○
つみたてNISA	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2036\\_goldbull.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2036_goldbull.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口

**03-4560-0233** (平日 9:00~17:00)

加入協会共通の相談窓口  
証券・金融商品あっせん相談  
センター (FINMAC)

**0120-64-5005** (平日 9:00~17:00)

金融庁金融サービス利用者相  
談室

**0570-016-811 (03-5251-6811)**

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES 金先物 ペア ETN（2037）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	日経・JPX 金インバース指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	日経・JPX 金インバース指数は、日々の騰落率を日経・JPX 金指数の騰落率の-1 倍として計算された指数で、2009 年 12 月 30 日の指数値を 10,000 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

**次のようなご質問があれば  
お問い合わせください**

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、</li> </ul>
--------------	--

	<p>対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-19.5% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-45.7% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。  
 ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

次のような質問があれば ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のような質問があれば ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のNISA、つみたてNISA、iDeCoの取り扱いは以下の通りです。

NISA	○
つみたてNISA	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2037\\_goldbear.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2037_goldbear.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES トバイ原油先物 ダブル・ブル ETN（2038）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	日経・JPX 原油レバレッジ指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	日経・JPX原油レバレッジ指数は、日々の騰落率を日経・JPX原油指数の騰落率の2倍として計算された指数で、2009年12月30日の指数値を10,000ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があればお問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の2倍の変動率を日次（1日）で達成するように計算されるため、日次ではなく2営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の1証券あたりの償還価額の変動率は、</li> </ul>
--------------	---

	<p>対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	140.0%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	52.1%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。  
 ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

次のような質問があれば ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のような質問があれば ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のNISA、つみたてNISA、iDeCoの取り扱いは以下の通りです。

NISA	○
つみたてNISA	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2038\\_oilbull.htm](https://nextnotes.com/lineup/detail/2038_oilbull.htm)  
|



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相 談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES トバイ原油先物 ベア ETN（2039）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	日経・JPX 原油インバース指数を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	日経・JPX原油インバース指数は、日々の騰落率を日経・JPX原油指数の騰落率の-1 倍として計算された指数で、2009年12月30日の指数値を10,000ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>②本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があればお問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、</li> </ul>
--------------	--

	<p>対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品は、対象指標の参照する原指数・原指標が先物価格を参照するものであるため、先物取引の次限月以降の限月への乗換え（ロールオーバー）に伴って、1 証券あたりの償還価額が減価する可能性があります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去 1 年間の収益率	-54.4%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去 5 年間の収益率	-86.8%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 2 月 7 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。  
 ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

次のような質問があれば ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のような質問があれば ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のNISA、つみたてNISA、iDeCoの取り扱いは以下の通りです。

NISA	○
つみたてNISA	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2039\\_oilbear.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2039_oilbear.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES NY ダウ・ダブル・ブル・ドルヘッジ ETN（2040）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・バイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	ダウ・ジョーンズ工業株価平均レバレッジ（2 倍）・インデックス（円ヘッジ・プライスリターン）を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	指数の変動率が、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（プライス・リターン、円ヘッジ）の前日比変動率（%）の 2 倍となるように計算された、ダウ・ジョーンズ工業株価平均レバレッジ（2 倍）・インデックス（円ヘッジ・プライスリターン）との連動を目指す商品です。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上での運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは通常は一致しません。</li> </ul>
--------------	---

	<p>ん。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	-26.7%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	24.9%（2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 8 月 8 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
**お問い合わせください**

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2040\\_nydowbul.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2040_nydowbul.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口

**03-4560-0233** (平日 9:00~17:00)

加入協会共通の相談窓口  
証券・金融商品あっせん相談  
センター (FINMAC)

**0120-64-5005** (平日 9:00~17:00)

金融庁金融サービス利用者相  
談室

**0570-016-811 (03-5251-6811)**

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES NY ダウ・ヘア・ドルヘッジ ETN（2041）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	ダウ・ジョーンズ工業株価平均インバース（-1 倍）・インデックス（円ヘッジ・トータルリターン）を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	ダウ・ジョーンズ工業株価平均インバース(-1 倍)・インデックス(円ヘッジ・トータルリターン)は、日々の騰落率をダウ・ジョーンズ工業株価平均（トータル・リターン、円ヘッジ）の騰落率の-1 倍として計算された指数で、2007 年 12 月 31 日の指数値を 1,000 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日次（1 日）で達成するように計算されるため、日次ではなく 2 営業日以上運用期間で見た場合には、本商品の 1 証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1 倍とは通常は一致しませ</li> </ul>
--------------	---

	<p>ん。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも 1 証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブ NAV（取引時間中の ETN 保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕 過去 1 年間の収益率	6.7% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）
〔参考〕 過去 5 年間の収益率	-46.6% （2022/9/20 時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば**      ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください**          ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年 0.8%（2022 年 9 月 21 日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022 年 9 月 21 日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば**      ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください**          ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2033 年 8 月 8 日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。

・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば**      ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
**お問い合わせください**          い。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

**次のようなご質問があれば お問い合わせください** ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のN I S A, つみたてN I S A, iDeCo の取り扱いは以下の通りです。

N I S A	○
つみたてN I S A	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2041\\_nydwbea.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2041_nydwbea.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES インド Nifty・ダブル・ブル ETN（2046）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・バイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	Nifty50 レバレッジ（2 倍）インデックス（プライスリターン）を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1 証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	Nifty50 レバレッジ(2 倍)インデックス(プライスリターン)は、日々の騰落率を Nifty50 指数（プライスリターン）の騰落率の 2 倍として計算された指数で、2009 年 4 月 2 日の指数値を 1,000 ポイントとして計算されています。Nifty50 指数（プライスリターン）は、インド・ナショナル証券取引所に上場する大手企業からなる主要株価指数で、市場の複数のセクターを代表する 50 銘柄で構成される浮動株調整時価総額加重平均型指数です。1995 年 11 月 3 日の指数値を 1,000 ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1 証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の 2 倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の 2 倍の変動率を日</li> </ul>
--------------	---

	<p>次（1日）で達成するように計算されるため、日次ではなく2営業日以上の運用期間で見た場合には、本商品の1証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の2倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも1証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブNAV（取引時間中のETN保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去1年間の収益率	11.8%（2022/9/20時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去5年間の収益率	100.8%（2022/9/20時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年0.85%（2022年9月21日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022年9月21日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022年9月21日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2034年11月6日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。  
 ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

次のような質問があれば ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のような質問があれば ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のNISA、つみたてNISA、iDeCoの取り扱いは以下の通りです。

NISA	○
つみたてNISA	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2046\\_niftybull.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2046_niftybull.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))



## 重要情報シート（個別商品編）

### 1. 商品等の内容（当社は、お客様に上場有価証券の売買の取次ぎを行っています）

金融商品の名称・種類	NEXT NOTES インド Nifty・ベア ETN（2047）
信託財産	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイが発行し、その支払いを野村ホールディングス株式会社が保証する指標連動証券（外国指標連動証券）
金融商品の目的・機能	Nifty50 デイリーインバースインデックス（トータルリターン）を対象指標（以下「対象指標」といいます。）とし、1証券あたりの償還価額が対象指標に連動することを目指します。
対象指標の概要	Nifty50 デイリーインバースインデックス(トータルリターン)は、日々の騰落率をNifty50 トータルリターン指数の騰落率の-1 倍として計算された指数で、2009年4月2日の指数値を1,000ポイントとして計算されています。Nifty50 トータルリターン指数は、インド・ナショナル証券取引所に上場する大手企業からなる主要株価指数で、市場の複数のセクターを代表する50銘柄で構成される浮動株調整時価総額加重平均型指数です。1999年6月30日の指数値を1,256.38ポイントとして計算されています。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>短期間の取引による売買差益の獲得を目的とし、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、以下についてご理解いただける方に適しています。</p> <p>(1)レバレッジ（インバース）倍率に比した高リスク商品であり、投資経験が少ない投資家向けの商品ではありません。</p> <p>(2)以下の理由から長期の投資に適しません。</p> <p>①2 営業日以上保有する場合、1証券あたりの償還価額の変動率が、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1倍とは、通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p>
パッケージ化の有無	ありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

#### 次のようなご質問があれば お問い合わせください

- ① Jトラストグローバル証券が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象指標の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の発行者及び保証会社の破綻や財務状況の悪化による影響を受けます。</li> <li>・為替相場の変動による影響を受けます。</li> <li>・本商品の対象指標は、その参照する原指数・原指標の-1 倍の変動率を日</li> </ul>
--------------	---

	<p>次（1日）で達成するように計算されるため、日次ではなく2営業日以上の運用期間で見た場合には、本商品の1証券あたりの償還価額の変動率は、対象指標の参照する原指数・原指標の変動率の-1倍とは通常は一致しません。また、原指数・原指標の値動きが上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に乖離が生じる可能性が高くなります。</p> <p>・本商品の市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まるため、必ずしも1証券あたりの償還価額（NAV）及びインディカティブNAV（取引時間中のETN保有資産の推定価値）と一致するものではありません。</p>
〔参考〕過去1年間の収益率	18.6%（2022/9/20時点 市場価格ベース）
〔参考〕過去5年間の収益率	-43.7%（2022/9/20時点 市場価格ベース）

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	・国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	年0.85%（2022年9月21日現在）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。（2022年9月21日現在）
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。（2022年9月21日現在）

※ 購入時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

- 次のようなご質問があれば** ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
**お問い合わせください** ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・この商品の指標連動証券（外国指標連動証券）の償還期限は、2034年11月6日です。但し、これに限らず、繰上償還等により上場廃止される場合があります。
- ・この商品を売却する場合には、国内株式等の売買に係る委託手数料がかかります。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。  
 ※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

次のようなご質問があれば ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ・当社は、この商品の発行者等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
- ・当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。

次のようなご質問があれば ⑨ Jトラストグローバル証券が得る手数料が高い商品など、私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりJトラストグローバル証券やあなたの利益を優先する可能性がある場合、Jトラストグローバル証券では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへの URL を掲載しています。

## 6. 租税の概要

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	本商品には、分配金が発生しません。
売却時及び 償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡所得）に対して 20.315%

※ 税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

・この商品のNISA、つみたてNISA、iDeCoの取り扱いは以下の通りです。

NISA	○
つみたてNISA	×
iDeCo	×

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

Jトラストグローバル証券が作成した「契約締結前交付書面集（上場有価証券等書面）」	<a href="https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf">https://bb.jtg-sec.co.jp/keiyaku/a11.pdf</a>	
当社の委託手数料一覧	<a href="https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm">https://www.jtg-sec.co.jp/index2.htm</a>	

組成会社が作成した「目論見書」

[https://nextnotes.com/lineup/detail/2047\\_niftybear.html](https://nextnotes.com/lineup/detail/2047_niftybear.html)



## お問い合わせ先

当社お客様相談窓口	<b>03-4560-0233</b> (平日 9:00~17:00)
加入協会共通の相談窓口 証券・金融商品あっせん相談 センター (FINMAC)	<b>0120-64-5005</b> (平日 9:00~17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	<b>0570-016-811 (03-5251-6811)</b>

## よくある質問 (当社ホームページ)

TOP ページ > よくある質問 > 重要情報シート (上場レバレッジ型・インバース型商品(ETF・ETN))

